

ジュニア文化奨励賞

松井 俊晴



平成28年生まれ。有田川町中原在住。

幼稚園年長の頃よりこども囲碁クラブ手談にて囲碁を習い始め、現在に至る。

学校生活においては、何事にも真面目に取り組み、自分自身の課題を一つひとつ克服している。友達からも慕われており、大人しい性格であるが、芯の強い児童である。

日頃は囲碁の書籍を読んで研究に励むほか、インターネットでの対局や囲碁クラブでの実戦を通じて着実に力をつけている。また、囲碁クラブが主催する周知・体験イベントにも積極的に参加し、地域の子どもたちに囲碁の楽しさを伝えるなど、普及活動にも貢献している。

こつこつと練習を重ねた結果、これまでに多くの賞を受賞しており、令和7年8月に開催された第15回くらしき吉備真備杯こども棋聖戦和歌山大会低学年の部では見事優勝し、全国大会への出場を決めた。

今後ますますの成長と活躍が期待される。